

バイオフィルム除去剤

BAKU



BIOFILM CONTROL

容 量 500ml
推奨使用濃度 0.35%

バイオフィルムの剥離
バイオフィルムの形成抑制

低
起泡性

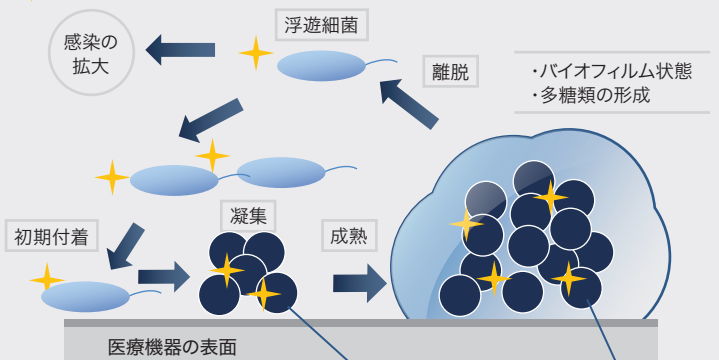
中性
液体

- ▶ 非殺菌性、非酸化性、中性液体のため取扱い時の安全性が高い。
- ▶ pH3以上の広範なpHで有効。
- ▶ 殺菌剤と併用すると、殺菌効果を高めることができる。

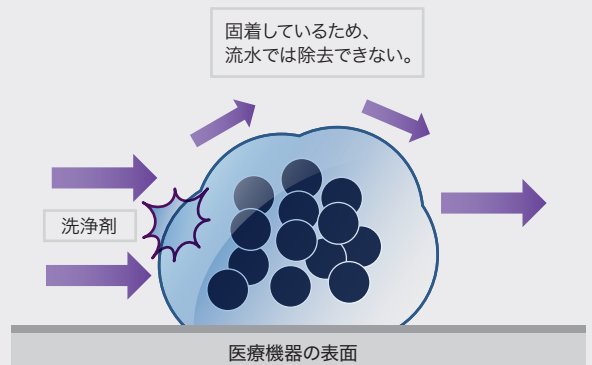
バイオフィルムとは

微生物は集合すると微生物を覆う物質（細胞外マトリクス）を生成し、細胞外マトリクスに守られた微生物集合体＝バイオフィルムとなる。バイオフィルムは抗生物質や洗浄剤では容易に除去することができず、細胞外マトリクスに守られて残存した病原菌が人体内に侵入し、感染症を引き起こす原因となる。

★ = QS (クオラムセンシング) 物質



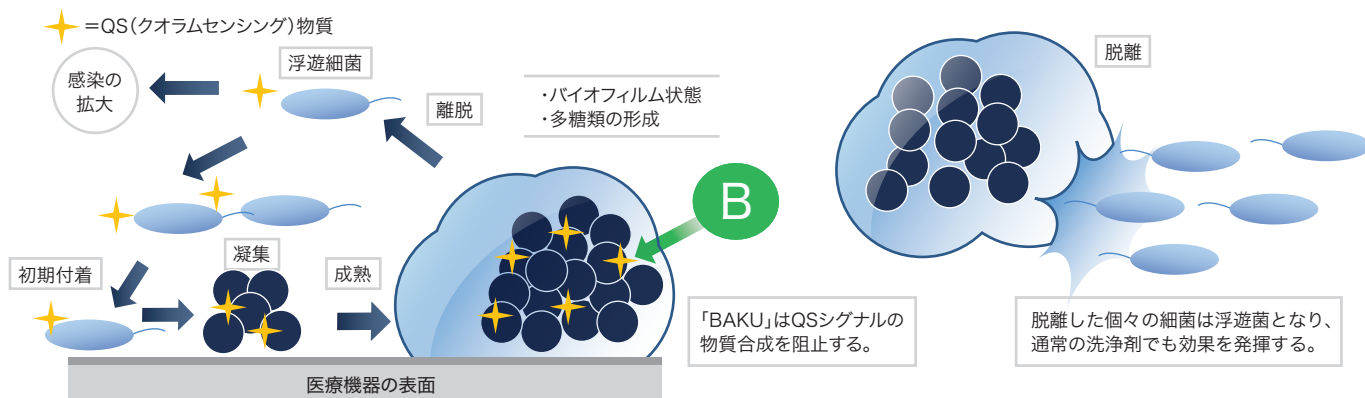
QSシグナル物質の一定濃度に達すると、
バイオフィルムの形成が促進される。 細胞外マトリクス



細胞外マトリクスに守られているため、洗浄剤の十分な効果が発揮されない。殺菌効果を得られたとしても、バイオフィルム集合体の中枢に細菌が残存してしまふ。表面を覆う殺菌された細菌死骸を糧に、残存する細菌は、より強固に成熟していく。

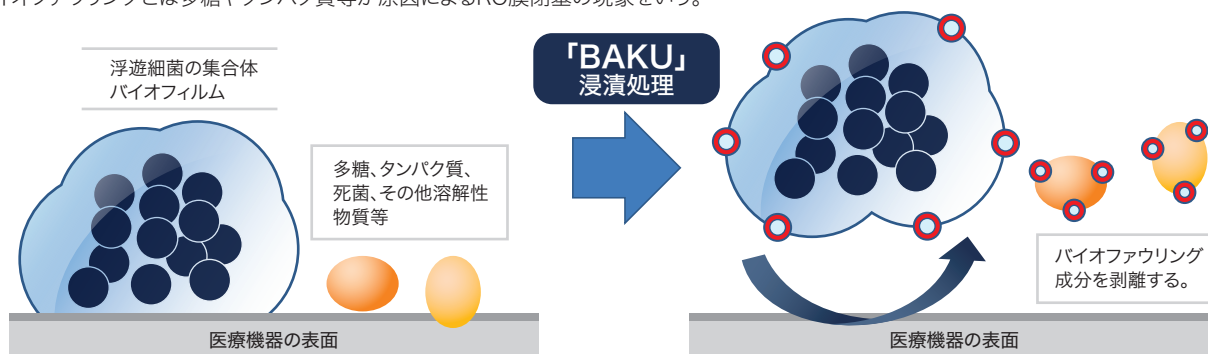
製品特徴 - バイオフィーム形成抑制効果

- 医療機器や内視鏡は使用後に院内洗浄を行い、繰り返し使用している。
- 洗浄ガイドラインに沿って用手洗浄や機械洗浄、滅菌処理をしているが、複雑構造の医療機器内部にはバイオフィームが残存していることがあり、二次感染症の事例がある。
- 洗浄工程で除去できなかったバイオフィームは、洗浄後の乾燥工程でより強固なバイオフィームとなる。
- 強固なバイオフィームは洗浄液や滅菌処理への抗力が強化され、除去の難易度が増々高くなる。
- 本製品はバイオフィームのメカニズムをもとに、細胞外マトリクスの形成(凝集)を阻止して、バイオフィームを脱離させる=コントロールすることにより、凝集を阻止された個々の微生物を除去する機能がある。



製品特徴 - 剥離効果

- バイオフィームの分散に有効な洗浄成分により、堆積したバイオフィームやバイオフィアウリング成分を効率よく剥離する。
- バイオフィアウリングとは多糖やタンパク質等が原因によるRO膜閉塞の現象をいう。



【使用方法】

医療機器洗浄後、バイオフィームが残存していた場合に【BAKU】を使用してください。

- ① 容器に0.35%希釈液をご準備ください。
*推奨使用濃度 0.35% (10Lの水に対し35mL)
*汚れの程度により、0.35%~1.0%の間で調整してください。
- ② 医療機器を1時間以上浸漬してください。
*分解可能な器具は分解し、鉗子などは開いた状態にして浸漬してください。
*内腔がある機器の場合は、洗浄液を注入または吸引して内腔に洗浄液が行き渡るようにしてください。
*必要に応じてブラッシング洗浄を加えてください。
- ③ 機器を取り出し、お使いの洗浄液を用いて再度洗浄してください。
*洗浄後は流水で十分にすすいでください。

ご使用になる前に必ずSDSを確認してください



SCOPION

販売元 株式会社SCOPION

Neuroceuticals
Moving at lightning speed in the Medical device market

開発元 株式会社ニューロシューティカルズ

〒113-0033 東京都文京区本郷1-28-10 本郷TKビル
TEL:03-3818-6622